

町 長	副町長	課 長	主 幹	担 当	合 議

別記様式第 4 号

会 議 等 結 果 報 告 書			
会議区分	文書番号		平成 29 年 5 月 12 日
	決裁期日		
名 称	平成 29 年度第 1 回介護保険事業運営協議会・地域包括支援センター運営協議会		
日 時	平成 2 9 年 5 月 1 2 日 1 4 時 0 0 分～1 5 時 3 5 分		
場 所	保健福祉総合センターかみん 1 階会議室		
出席者	委員 濱本会長、田中副会長 岡和田、檜野、谷口、萩原、大場、前多 8 名 事務局 北川課長、鎌田主幹、村上主査、小林主事 佐藤主任介護支援専門員、佐藤主任生活支援員		
内 容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会長挨拶</li> <li>・事務局職員紹介、自己紹介</li> <li>・議題               <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 平成 28 年度介護保険事業の運営状況について 資料 1                    第 1 号被保険者、要介護認定者、サービス受給者数、保険給付費、第 1 号被保険者 1 人あたりの給付費とも、前年度よりも増加している。                    第 1 号被保険者に占める要介護認定者の割合も前年度 1%増の 13.5%ではあるが、全道 19.9%、全国 18.0%よりも低い割合となっている。</li> <li>2. 平成 28 年度地域包括支援センター活動報告及び平成 29 年度活動計画について 資料 2                    質疑～緊急通報システムを利用し、救急車を呼んだが、施錠されており住宅内に入れない事例があると思うが、その場合、合鍵を消防で預かるなどできないのでしょうか？                    回答～このようなケースは、まず家族に連絡し連絡がつかない場合は、警察の協力のもと、家族の同意を得て、窓を壊したりして、住宅に入っている。鍵の保管は、なかなか難しいと思います。</li> <li>3. 第 7 期介護保険計画事業計画の策定について 資料 3                    65 歳以上の要介護認定を受けていない高齢者 900 人を対象に、「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」を行っている。(項目 国必須 31 問・町独自 20 問)                    高齢夫婦世帯、独居高齢者世帯に対する聞き取り訪問を 7 月から、社会福祉協議会と合同で行う予定。                    計画策定に係る一部の業務を委託する。5 月 15 日に入札委託業者が決定する。</li> </ol> </li> </ul>		

次ページへ

#### 4. 地域密着型事業者募集に係る審査について 資料4

3次募集を行い、4月28日までに2社の公募があった。

(3次募集はダイレクトメールを送付。)

5月10日に地域密着型サービス等事業者審査委員会を開催し、公募のあった2社から事業計画の説明、委員によるヒアリング後、委員による採点を行いました。結果は別紙のとおり。運営協議会の意見をいただき、町長へ実施予定者として報告したい。

質疑

1社が雇用に関するポイントが高くなっているが、どのような理由か。

職員確保は富良野圏域でも懸念事項であり、上富良野町の介護職員の養成はどのように考えているか

回答

本社からのスタッフ派遣や、自衛0Bの雇用、障がい者の雇用を行っており、そのことでポイントが高くなった。

介護職員の養成は、今年度から、上富良野高校が旧ヘルパー2級の資格取得をカリキュラムに取り入れることとなり、第7期計画への反映も考えている。

結論：審査委員会で得点の高い方を実施予定者とするよう了承。

#### 5. その他

5月27日にふまねっと全国大会が上富良野町(かみん)で開催され、講演等も予定されている。

グループホームの1ユニットの指定申請が出された場合、改めて運営協議会を開催します。